

# AIによる分析データ抽出機能をコアとした 品質管理効率化ソリューション実証プロジェクト

(代表申請者) PITHIAS Technologies合同会社 (千葉市)

(連携体事業者) アズサイエンス株式会社 (長野県)

## ■プロジェクトの概要

### 【現状の課題】

- 医薬品・食品・化学品などの品質管理においては、様々な分析機器から得られた分析データの中から必要なデータを抽出し、このデータを用いた試験法により得られた結果を規格値と比較することで品質を担保している。近年、不正対応の観点から、なるべく人手を介さずに処理を自動化することが求められているが、データ抽出を自動化するためには、多数ある分析結果タイプごとにプログラムを作成することや、一部のデータを手入力することが必要であり、これらに係るコストが課題となっていた。
- また、ネットワークによる分析データの収集をしていない場合、印刷したデータから必要なデータを転記するなどの作業が必要なため、作業者による転記ミスや改ざんのおそれがあり、データの自動収集や変更履歴の管理が課題となっていた。

### 【対応策】

- 申請者は、これらの課題を解決するため、分析機器から出力されるデータを自動で保存し、AIを活用して必要なデータを容易に自動抽出するシステムを開発する。また、より多くの分析機器からデータを自動収集可能とするため、分析データをシステムへ転送するためのIoT機器も開発する。
- 今回の開発により、システムによる分析データ管理はより手の届きやすいものとなり、製造業で頻発する品質不正の防止や効率的な品質管理を実現する。